

実践者から学ぶ農福連携 Vol.2 株式会社スミールプロジェクト

①

就労継続支援B型事業所を2か所運営し、いちご農業者と連携する「株式会社スミールプロジェクト」の事例を紹介！

◆ 株式会社スミールプロジェクトの概要

東日本大震災で被災した山元町の複数のいちご農業者と連携し、施設外就労をしている障害者就労施設。「農業現場での人手不足解消」と「障害者の雇用創出」に貢献。

◆ 株式会社スミールプロジェクトが受託している仕事

● 農園内作業

- ・ 葉かき、ランナー取り（不要な葉や茎の除去）
- ・ 収穫後のハウス内清掃、片付け
- ・ 苗の土入れ等の生産補助

● 加工作業

- ・ いちごの選別、ヘタ取り
- ・ 加工品（ワイン、チップ等）の製造補助、ラベル貼り
- ・ 出荷用の箱の組み立て（箱折り）

◆ 受託できる仕事は幅広い

- ・ 生産（1次産業）、加工（2次産業）、販売（3次産業）の作業も受託。



実践者から学ぶ農福連携 Vol.2 株式会社スミールプロジェクト ②

◆ 職業指導員が現場をサポート

職業指導員は、障害者の特性を把握し、作業の指示や割り振りを熟知した「指導のプロ」。
農業者が、障害者の方へ直接指示を出す必要なし。
依頼内容や作業手順の相談は、窓口となる指導員に伝えるだけでOK。
指導員が責任を持って現場の作業を管理するため、初めての方も安心して依頼可能。

◆ 農福連携のポイント

● 依頼内容は具体的に行う（曖昧にならないよう注意）

- ・ 具体的に作業を依頼することが重要。
(例：10本束にしてまとめてください。1kgに計量して袋詰めしてください。)
「こんな感じで草を抜いて」など曖昧な指示はNG。



● できないことではなく、できることを探す

- ・ 障害者ができる仕事は多様。作業を細分化・工夫することで、多様な業務を受託可能。

◆ 農福連携のメリット

● 農業者側

- ・ 生産性の向上
- ・ 突発的な人員確保

● 福祉事業者側

- ・ 利用者の工賃向上
- ・ 自立へのきっかけ

